

第19回日本感染看護学会学術集会

期日 : 2019年 8月 23 日(金)・24 日(土)

会場 : 愛知医科大学 たちばなホール

愛知県長久手市岩作雁又1番地1

プログラム(予定)

◆ 会長講演 「現象に根差した感染看護とこれからの地域連携」

◆ 教育講演

「看護現象にひそむ本質を探るとは」 高橋 照子氏(徳島文理大学)

「感染症患者の体験から看護倫理を考える」

福井 幸子氏(青森県立保健大学)

「ケアの意味をみつめる事例研究:現場発看護学の構築に向けて」

山本 則子氏(東京大学)

◆ 特別講演 「地域連携強化による感染制御の質向上の取り組み」

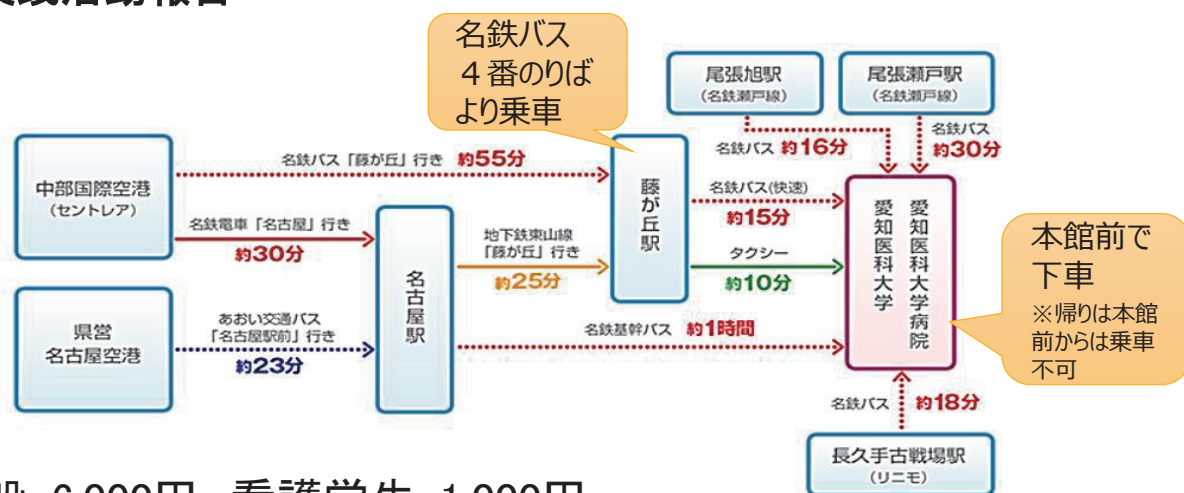
村上啓雄氏 (岐阜大学医学部附属病院生体支援センター)

◆ シンポジウム 「現象に根差した感染看護実践」

「地域のニーズに根差した地域連携」

◆ 一般演題・実践活動報告

【交通アクセス】



参加費 一般:6,000円、看護学生:1,000円

学術集会長 佐藤ゆか(愛知医科大学看護学部)

事務局 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

愛知医科大学看護学部内

E-mail: 2019kansen@aichi-med-u.ac.jp